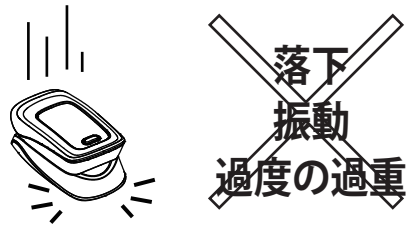
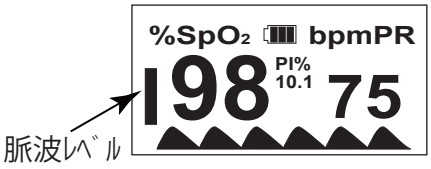
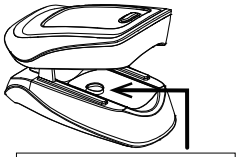
パルスオキシメータ　正しくお使いいただくために

◇ 必ずお守りください

パルスオキシメータは**精密部品**です。乱暴な取り扱いをしないでください。	手指挿入部は必ず**クリップ部**（電源ボタンと反対側）をつまんで開いてください。	**脈波レベルの変動**が小さい場合は正しく血流が検知出来ず正しい測定ができません。
		
故障の原因になります。	クリップ部をつままずに反対側を無理に開くと破損の原因になります。	以下を参考にして測定してください。

◇ こんな時は

※ 詳しい使用方法、使用上の注意事項については取扱説明書をご覧ください。

症　状	考えられる原因	対　　応
測定値がおかしい 脈波レベルの変動が小さい	正しく手指が装着されていない為、血流が検知できない。（脈波レベルが小さい）	発光部が手指の腹付近に当たるように装着すると脈波レベルが大きく、関節部分に装着すると脈波レベルが小さくなる場合があります。  (発光部)丸い部分に手指の腹付近が当たるように
	手指が冷たくなっている場合は末梢循環不全により血流が低下し、脈波レベルが小さくなり正しく測定できない。	手指をマッサージしたり温めて血流を促進し、測定します。
	測定部に圧力がかかるなどして血管が圧迫され、血流が阻害され脈波レベルが小さくなる。	測定する手指やその腕を圧迫しないようにしてください。また血圧が安定するよう、心臓と同じくらいの高さで測定してください。
	受光部、発光部の汚れ。 異物の付着により脈波レベルが減衰する。	乾いた柔らかい布か綿棒を使って汚れや異物を取り除いてください。
	マニキュアは発光部からの光を減衰させる場合がある。	マニキュアを取り除いてください。
	受光部に外部光が回り込むと誤差の原因になる。 特に屋外で測定する場合は注意が必要です。	隙間が開かないように正しく手指を挿入し、外部光の影響を受けないように測定してください。
	手指が細すぎたり太すぎたりすると正しく測定ができない。	本器は約 10 ～ 20mm の太さ（直径）の手指で測定ができます。
	手を振るなどして測定部が安定しない。	安静にした状態で測定してください。
	電池残量が低下している。	新しい電池に交換してください。
測定値が表示されるまで時間がかかる	脈拍が安定しない。 （測定直後は測定部の状態が安定していない）	測定部の状態が安定し、血流が検知できるようになると脈波レベルが大きくなり測定を開始します。正しい測定値が表示されるまで 30 秒から数分かかる場合もあります。
電源が入らない	電池残量が低下している。	新しい電池に交換してください。 指を抜くと自動で電源が切れますが受光部 / 発光部の汚れ、異物の付着、ゴムシートのずれ、衣服に挟む等の要因で電源が切れず、電池の消耗を早めることがあります。 ※ お手入れの際、ゴムシートに過剰な消毒用アルコールが付くとゴムシートのずれや剥がれの原因になる場合があります。ご注意ください。
	電池の極性が逆に挿入されている	正しい向きに挿入してください。